

平成 29 年 8 月 31 日

医療法人沖縄徳洲会と医療法人湯池会の 経営統合について

1 経緯・調整状況

- (1) 中部徳洲会病院と北谷病院は従前より中部圏域の良質な地域医療発展のために連携を行ってきた経緯あり。
- (2) 北谷病院はスタッフの高齢化や後継者不在という問題に直面、一方で中部徳洲会病院の新築移転により両病院の距離がますます近くなるという状況下で、地域医療の維持発展及び雇用維持のために、約 2 年前から両者間で協議を進め、合意に至ったもの。
- (3) 両医療法人（医療法人沖縄徳洲会、医療法人湯池会）では各々で理事会及び社員総会開催、意思決定は完了している。
- (4) 経営統合の形態は、法人合併とする。

2 統合後の運営

- (1) 統合時期は、平成 30 年 5 月頃を予定。
- (2) 北谷病院は、「医療法人沖縄徳洲会 北谷病院」として、現所在地で現状どおりの病床機能・病床数で運営を継続していく方針。
- (3) 金城院長が引続き院長として診療にあたり、在籍している医療従事者（事務職含む）は引き続き雇用を継続する。
尚、希望退職等で人員に不足が生じた際は、追加の採用もしくは法人グループ施設内からの異動等で対応する。
- (4) 医療法人沖縄徳洲会で行っている医薬品や医療材料等の共同購買活用による原価低減の実現及び病院運営に関するシステムを法人統一して活用することによる業務の効率化の実現、専門医や外来の医師派遣による診療能力の向上を目指す。
- (5) 平成 14 年より医療療養病床として中部医療圏域の急性期病院の後方支援病院として邁進しており、合併後もその機能を継続すると共に病診連携を更に強化し病院運営を継続して行く。また、今後増えるであろう医療必要度の高い慢性疾患や認知症高齢者の受け皿として必要とされる医療療養病床の維持発展に努める。

3 参 考

中部圏域における病院の現状等

病院名	病床機能	病床数	一般／療養	備考
北谷病院	慢性期 (1 病棟)	54 床	療養	
中部徳洲会病院	高度急性期 (3 病棟)	65 床	一般	
	急性期 (8 病棟)	282 床	一般	
	計	347 床		